

山形新聞社の許可を得て掲載

# 公益大と新庄2高校 協定

グローバル  
教育で連携

東北公益文科大(酒田市、  
神田直弥学長)は25日、2  
026年度から「新庄志誠  
館高」(新庄市)に統合さ  
れる新庄北、新庄南の両高  
校と、高大連携協定を締結  
した。地球規模の視野で地  
域課題の解決を図る人材を  
育成する「グローバル教育」  
の実践などで協力する。

同大も26年度に公立化と  
国際学部を設置を目指して  
いる。これまで庄内地域の  
高校を中心に連携協定を結  
んでおり、最上地域は初め  
て。来年4月以降は新庄志

誠館高に協定が引き継がれ  
る。酒田市の同大で締結式



を行い、神田学長と新庄北  
高の石山宣浩校長、新庄南  
高の森美千子校長がそれぞ  
れ署名した。

協定に基づき、同大は高  
校の探究型学習などへの助  
言や教員の派遣、高校は同  
大公開講座を生徒や教員が  
受講する。神田学長は「新し  
くスタートを切る大学と高  
校が手を取り合うことで、  
相乗効果が期待できる」と  
あいさつした。(阿久津誠)

協定書に署名した(左から)  
石山宣浩校長、神田直弥学長、  
森美千子校長

|| 酒田市・東北公益文科大